NEWS & TOPICS vol.01

野口新理事、就任。

理事・副学長（企画・評価・ダイバーシティ担当）
野口（のぐち） 里美（さとみ）
大阪府東大阪市 出身

1986年、香川大に採用。総務、会計、学務を一通り経験した後、大学経営の中枢を担う戦略企画課などを経て、2024年から理事に就任。香川大で女性・事務職員が理事に抜擢されるのはどちらも初めて。三人娘の母として家族のサポートを受けながら、育児と仕事を両立してきた。好きな色は紫色、私物は紫色のものであふれている。

「香川大に入ってよかった」と思ってもらいたい

これまでさまざまな経験をさせていただきましたが、とくに印象に残っているのは教職大学院の立ち上げに携わったこと。「私は教員ではないから、学生を指導することはできない。だけど、学生の人生に影響を与える先生方の想いをカタチにすることはできる」。そう信じ、誰とでも仲良くなれる自分の長所を活かしながら、先生方と文部科学省の間に入って対話を重ねました。大学院が立ち上がってからも、ベストな環境を作るために「困っていることはない?」と学生たちにこまめにヒアリング。改善点があれば、すぐに対応しました。その甲斐あって、一期生との関係はとても密なものに。修了パーティーに呼んでもらえたことは、今でも忘れられない思い出のひとつです。

この38年間、仕事に対するスタンスは変わりません。少しでも大学が良くなるために自分にできることはないか、常に考えています。時には新しいことに挑戦して失敗をし、怒られることもあるんですけどね（笑）。私は、“楽しい”という感情が人生のモチベーションになると思っているので、卒業生が大学生活を振り返った時に「楽しかった」と思える香川大にしたい。そのひとつとして、ダイバーシティの問題にも取り組みます。多様な価値観や生き方が尊重され、誰もが安心して大学生活を送ることができる場所を目指します。香川大は、やろうと思えば何でもできる場所。「こういうことがやりたい」と言えば「何なに!?」と聞いてくれる先生がいて、職員がいて、仲間がいます。ぜひ一歩を踏み出し、「楽しかった!」と思える学生生活を送ってほしいです。

国際協力へ小さなアクション 使用済み切手等で募金

7月5日、幸町キャンパス学生会館にユニセフ募金箱を設置しました。世界中で紛争や災害によって苦しんでいる子どもたちへの支援として、使用済み切手や外国コイン、書き損じハガキを集めています。この日は学生が、ご家族に協力してもらい持ってきたという使用済み切手や、たまたま手持ちのバックに入っていたという外国コインを募金してくれました。募金箱は今後も継続して設置しておりますので是非ご協力ください。

韓国大邱カトリック大学の学生が希少糖の地域連携視察

6月27日、韓国・大邱カトリック大学から、学生41名と教職員4名が、地域連携を通じた希少糖研究の展開と地域における大学の果たす役割を学ぶために本学を訪れました。これは大学発研究シーズを基に、地域連携を活性化している大学を視察するプログラムの一環として行われたものです。学生らは上田学長からの歓迎を受けた後、何森健名誉教授によるユーモアを交えた希少糖特別講義に熱心に耳を傾け、講義後には活発な質問が飛び交いました。

学生（個人1名・団体2つ）が青少年善行者として顕彰

6月5日、香川県社会福祉総合センターで令和6年度「みんなで子どもを育てる県民運動」推進大会が開催され、少年警察補導員として熱心にボランティア活動に取り組む法学部4年・若尾道元さん、再犯防止を目的とした交流会や勉強会、啓発活動等を行うさぬき再犯防止プロジェクトPROS、科学体験教室や収穫体験教室、料理実験教室等のイベントを行う農学部学生ボランティアサークルASUSが青少年善行者として顕彰されました。

ブルネイ・ダルサラーム大学 主催の第2回国際会議参加

6月3・4日、本会議は「Futuring Together（共に未来へ）」をテーマに、生涯学習と持続可能な実践を統合し、より健康的な地域社会と環境を目指すことを目的として開催され、日本で唯一の共催大学として、香川大学から教育学部高木由美子教授らが参加しました。両大学は、2006年に医学部間で部局間協定を締結（現在は大学間協定を締結）して以来、活発に教育・研究の交流を行っており、今後も持続的な交流が期待されます。

土岐大介氏を招いて香川大学 金融人材養成セミナー開催

5月20日、BNPパリバ・アセットマネジメント株式会社CEO・代表取締役社長の土岐大介氏に「カーボンニュートラルと資産運用会社の役割」をテーマにご講演いただきました。学生も関心の高いSDGsに係ることもあり、夜開催にもかかわらず学部生や大学院生、約40名が熱心に講義に聞き入っていました。学生からの質問にはご自身の経験を踏まえた貴重なアドバイスが送られ、受講した学生の未来に期待を込められた素晴らしい講演でした。

香川大学へようこそ! 令和6年度新入生歓迎祭を開催

4月9日、幸町キャンパスはあいにくの雨でしたが、教室でのサークル紹介や講堂でのパフォーマンスは大盛況で、前年の2倍近い新入生が参加しました。教室では午前・午後で約100のサークルやプロジェクト団体がそれぞれのブースを設け、先輩による熱心な勧誘の声や新入生の笑い声が響いていました。同時に講堂では、17の文化系サークル等が日頃の練習の成果を披露し、時には新入生も掛け声や手拍子で一緒に盛り上がる姿が見られました。

香川大学支援基金 ● ご支援いただいた方は税制上優遇措置が受けられます

ご寄附の方法が選べます

■クレジットカードや振込用紙など寄附方法をお選びいただけます。
ご利用いただけるクレジットカードの種類は支援基金のホームページをご覧ください。

香川大学から感謝を込めて

■ご寄附いただいた方全員
ご了承を得て、ご芳名を大学ホームページ等に掲載いたします。

■個人10万円以上、法人・団体30万円以上寄附された方
感謝状と記念品の贈呈／銘板による顕彰（ご芳名の銘板を学内に掲示し、末永く顕彰いたします。）

詳しくは、香川大学支援基金ホームページ
https://www.kagawa-u.ac.jp/kikin/

※掲載のQRコードは、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。